

沿線風景をスケッチ

多彩な魅力発見ツアー

復旧応援

只見線

平成二十三年の新潟

・福島豪雨で一部不通が続くJR只見線を応援する「只見線魅力発見ツアー」は三島町や金山町などを巡って催され、親子が車両や沿線風景をスケッチしながら只見線の多彩な魅力に触れた。

県会津地方振興局の主催、奥会津振興センターの共催で、オールエイチ企画が旅行を企画した。各地から八組三十人の親子が参加した。

西若松駅から只見線の列車に乗り、会津宮下駅でバスに乗り換え

た。三島町在住の美術家半沢政人さんの指導を受け、歳時記橋と道の駅尾瀬街道みしま宿の眺望地点でスケッチに取り組み、思い思い

に筆を走らせた。参加者から「風景を描くコツがつかめてうれしかった。色の使い方も勉強になった」との声が寄せられた。



眼下に只見線を望む眺望地点でスケッチに取り組んだ親子ら